

1. 「シラバス」とは

シラバスは、各授業科目の詳細な授業計画を示したものです。授業概要、到達目標、授業各回の内容、準備学修（予習・復習）についての内容のほか、成績評価の方法・基準、教科書・参考書等が授業科目ごとに明示してあります。

シラバスは、学生の皆さんが履修する科目を選択したり、学修計画を立てたりする際の判断材料となり、教員と学生の「契約」、「約束」と位置付けられることもあります。今日では、学生の学修意欲を高め、主体的な学びをうながす重要なツールの一つとしてシラバスの活用が求められています。

学生の皆さんが、その授業について知り理解するためにシラバスが必要になります。シラバスで、自分が何のために、何をどのように学び、何ができるようになるのかを明確し、具体的にイメージすることが出来ます。

2. 「身につける力」とは

「身につける力」は、学生の皆さんが各授業科目の学修において、学位授与の方針（DP：ディプロマ・ポリシー）に示されている力について、より具体的にイメージできるように「身につける力」として分かりやすく例示したものに なります。例えば、子ども学科のディプロマ・ポリシーのうち「主体性及び倫理観・使命感に関する学修成果を身につけている」の項目については、「【主体性】【倫理観・使命感】」という形で示しています。

ディプロマ・ポリシーは、各大学の教育理念に基づき、どのような力を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の皆さんの学修成果の目標ともなるものです。本学では、国文・子ども両学科にそれぞれディプロマ・ポリシーが定められており、学生の皆さんもディプロマ・ポリシーを意識して、学修していくことが必要です。

3. 「カリキュラム・マップ」とは

カリキュラム・マップは、体系的な教育課程を明確にするため、学修成果の達成にどの授業科目が関係するかを示したものです。滋賀文教短期大学では、学位授与の方針（DP：ディプロマ・ポリシー）を実現するため、教育課程編成・実施の方針（CP：カリキュラム・ポリシー）に基づいて、カリキュラム・マップを作成しています。滋賀文教短期大学のカリキュラム・マップは、ディプロマ・ポリシーの各項目が、具体的にどの科目によって実現されるのかを示し、各授業科目とディプロマ・ポリシーとの対応関係を一覧にまとめたものです。

各学科の「カリキュラム・マップ」を参考に、自分の履修する授業科目がどのディプロマ・ポリシーと関連しているかを確認してください。ディプロマ・ポリシー達成のために、特に重要な事項は「◎」、重要な項目は「○」で示しています。シラバスでは、これら複数の項目について、授業担当教員が特に重要視する項目について、「身につける力」として3つ提示しています。

4. 「カリキュラム・ツリー」とは

カリキュラムにおける履修の体系性を示すために、授業科目間の関係や学修の道筋等を表した図のことで、カリキュラムの年次進行や授業科目間のつながりを示しているため、カリキュラム全体の構造がわかりやすくなり、体系的な履修決定に活用することができます。

5. 「ナンバリング」とは

ナンバリングは、授業科目に授業内容・レベル等の適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、カリキュラムの体系性を明示するための仕組みです。授業科目に意味づけされた番号を付して分類し、分野や講義開講学科、開講学年、科目区分を表すことで、カリキュラムをより分かりやすく体系的に理解することができ、履修決定時に活用できます。